

報 告 書

研修会名：日本歯周病学会第33回歯科衛生士教育講演会 B
(社団法人 日本歯科衛生士会 第3次生涯研修)

主 催：日本歯周病学会（歯科衛生士関連委員会）

共 催：福井県歯科衛生士会

日 時：平成23年7月3日(日) 10:00～15:00

場 所：福井県歯科医師会館（2階講堂）

演 題：「歯周治療に必要な知識と技術」

- ①歯周外科治療の知識
- ②根分岐部病変への対応
- ③歯周病患者の補綴の知識（咬合，審美，インプラント治療）
- ④インプラント治療後のメンテナンスおよび歯周疾患を有する高齢者への対応

講 師：日本歯周病学会 歯科衛生士関連委員会 委員長 渋谷俊昭
日本歯周病学会 歯科衛生士関連委員会 委員 荒木美穂

研修単位：①②の両方に該当する場合は，①②それぞれの単位取得が可能

①日本歯周病学会 会員の場合

- ・ 認定歯科衛生士制度における申請時の教育研修単位（参加者8単位）
- ・ 更新時の生涯研修単位（10単位）

②日本歯科衛生士会 会員の場合

- ・ 第3次生涯研修制度に基づく専門研修単位（歯周治療の基本技術 4単位）

III-E 歯周治療の補助に必要な知識と技術（4単位）

- ・ 歯周外科治療の知識
- ・ 根分岐部病変への対応
- ・ 歯周病患者の補綴の知識（咬合，審美，インプラント治療）
- ・ 高齢者と有病者の歯周治療
- ・ 在宅療養と歯周治療

日 程：9:00 受付

10:00 開会の挨拶 坂本 陽子 福井県歯科衛生士会会長

10:10 講義 「歯周治療の補助に必要な知識と技術」 渋谷俊昭 委員長

12:00 休憩

13:00 講義 「歯周治療の補助に必要な知識と技術」

～インプラント治療後のメンテナンスおよび歯周疾患を有する高齢者への対応～
荒木美穂 委員

《内容》

受講者：79名（うち 日本歯周病学会認定歯科衛生士は11名）。

他県からの受講者は石川県2名，東京都1名であった。

始めに，福井県歯科衛生士会会長の挨拶の後，渋谷委員長より「歯周治療の補助に必要な知識と技術」のうち，歯周外科治療の知識，根分岐部病変への対応について，基本知識の確認の後，動画を交えて術式の説明が行われた。また，最新の組織再生治療について，根分岐部病変への対応について講演を行った。午前の講演終了後，休憩をはさんで，午後からは「歯周治療の補助に必要な知識と技術」～インプラント治療後のメンテナンスおよび歯周疾患を有する高齢者への対応～と題して，インプラントの治療の基本知識，インプラント治療後のメンテナンス法として，診査，スケーリング，PMTC，などのプロフェッショナルケアの実践と使用器材およびセルフケアの方法について講演を行った。また，歯周病を有する高齢者への対応では，高齢者の口腔内の特徴について説明した後，患者および介護者に負担のないセルフケアの提案として，洗口剤や湿潤剤を使用したセルフケア，3DSの紹介などについて講演を行った。

講演終了後，日本歯周病学会認定歯科衛生士取得のお誘いとして，認定の取得と更新方法について具体的にパワーポイントを使用して説明した。その後，質疑応答を行い閉会となった。

《感想》

今回の講演には，福井県歯科衛生士会会員数の約倍人数の方が参加され，その理由として，歯科衛生士会として歯周治療についての講演の機会が非常に少ないためではないかとのことであった。渋谷委員長の講演では，動画を交えての内容であったこと，また，最新の組織再生療法についても，普段目にすることが少ない治療であったため，参加者は大変興味深く，熱心に受講していた。後半のインプラント治療後のメンテナンスについても知識の整理に役立った，実際のメンテナンスを行うにあたり，どう対応したらよいのか具体的に理解できたとのことであり，全体的に非常に熱心に受講していただけた。

以上

文責

日本歯周病学会歯科衛生士関連委員 荒木 美穂



図1. 後半の講演の様子



図2. 会場の受講者の様子